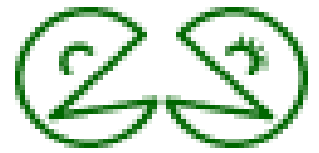




日本笑い学会関東支部第287回オンライン研究会

泣いて生まれて 笑って逝こう

(息抜きに)歴史こぼれ話やコロナの話



【講演概要】

2000年8月にがん患者200人、日米合同富士登山をしました。あれから20年、先日突然Faxが来て、その同窓会のお誘いです。こんな時代ですからズームオンラインで、行いました。ナント8割以上元気で70歳前後になってました！

そんな話を中心に、全国行脚で手に入れたワクワクするような歴史こぼれ話（上野の西郷さんの銅像は偽物、本当の顔を紹介します。など幕末～明治を中心に）をお話します。

そして勿論、コロナについても！

【講師紹介】

産婦人科診療もしながら、日本笑い学会副会長として笑いの医学的効用を研究。前向きな楽しい極楽トンボの生き方が、高齢社会をダイヤモンドエイジにする長生きの秘訣と説き、全国を講演活動中の自称『健康法師』。ガン患者とともにモンブラン、富士登山に参加。「末期ガンから生還した百人が千人の闘病者にその体験を語る集会」にも参加し、ガンはその原因を改めると平和共存することを確認。全国行脚の中で日本の歴史の新事実が目覚める。



講師：昇 幹夫 氏
(医師／日本笑い学会・副会長
／元気で長生き研究所長)

コロナ対策のため事前申し込み制
会員無料
(非会員は資料代等 1000円)
(ただし非会員の学生は無料)

2020年10月24日(土)
講演 14:30～16:30
Zoom入場は 14:15～

~~会場：台東区民会館~~
~~台東区花川戸2丁目6-5~~

※新型コロナ感染拡大に伴い、会場参加は中止とし、Zoomによるオンライン参加のみとなりました。